



寿都地域マリンビジョン協議会

【寿都町】

はじまりは？

地域に活力を取り戻すためには水産業を元気にすることが第一歩のため、観光協会、水産加工業組合、行政機関などとともに平成18年「寿都地域マリンビジョン協議会」を結成、水産業を核とした様々な地域おこしプロジェクトを展開し、これらの取組の一環として寿都町漁業協同組合が中心となって漁業体験学習を実施し、都市と漁村の交流を深めています。



漁船への体験乗船の様子

おもな活動



サケの人工授精体験の様子

平成15年から道内外の修学旅行生などを対象とした「漁業体験学習」を継続して実施、漁船乗船、水産加工場見学、ホッケの開きづくり、地引網体験など豊富なメニューで漁業の魅力を伝えていきます。

「漁業体験学習」はニーズが高く、希望する学校は口コミを中心に拡がり、受入生徒数は年々増加し、平成25年には寿都町人口の約7割に相当する2,300人、19校となりました。

また、中学校を対象とした「宿泊体験学習」では、町民宅への宿泊などを通じて地元の子供達・漁業者・町民とのふれあいの場となっており、お互いの地域の文化の発信などによる交流活動も盛んに行われています。

町の姿には観光地という派手さはないが、自然や地域の産業、そして地域の生活を肌で感じる体験が魅力となって、道内外の多くの学校に支持されています。

ここが自慢

【自然の風景、感動の体験、温かな出会い】

海や山といった自然から多くの恩恵を受けているありのままの地域の姿を資源として捉え、その素晴らしさを魅力として発信すること、それらを通じて町外から人を呼び込み、交流活動を生かして「元気な漁業・漁村づくり」を行っています。



地引網体験の様子

データ

- 代表者:木村 親志さん／設立:2006年／会員:14名
- 連絡先:寿都郡寿都町字大磯町20番地先 寿都町漁業協同組合
- 電話:0136-62-2555
- FAX:0136-62-3603
- H P:<http://www.town.suttu.lg.jp/index.html>